

申請事業名：畑野プロジェクト

見学事業：廃校おぼけ屋敷

日時：令和7年8月29日（金）午後6時～午後9時

場所：旧畑野小学校

主催：畑野プロジェクト委員会

参加者：200名以上

内 容

当日、午後6時頃に会場に到着すると、すでに多くの参加者が受付兼待ち合いの体育館に集まっていました。6時30分頃には、待っている参加者が30人以上になり、急遽長椅子が追加されました。7時頃には70人近くの人が待機し、受付には行列ができていました。さらに、8時を過ぎると、多くの参加者が集まり、100人近くが待機していました。主催者によると、参加者は少なくとも200名以上に達したとのこと。参加者の構成は、子供と大人がほぼ半々で、大人だけの参加者もいらっしゃいました。また、畑野町以外からの参加者も多く、南丹市から来た方もいらっしゃいました。

当日は、約20名以上のスタッフが体育館での受付、駐車場整理、おぼけ屋敷内での運営などの役割を分担していました。おぼけ屋敷は、「やさしいコース」と「上級者コース」の二つがあり、やさしいコースは5分間隔、上級者コースは10分間隔で1グループずつ呼ばれて体験するシステムでした。待ち時間が長くなることを考慮し、熱中症対策として無料の水と、200円の有料ジュースが用意されていました。

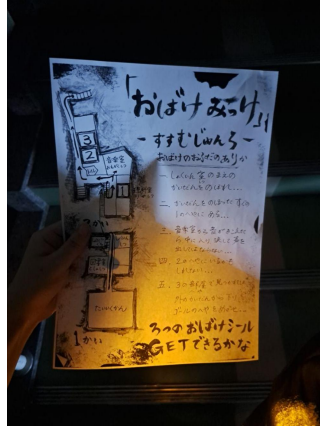
上級者コースでは、手作りランタンと地図を持ち、4つの教室を巡ってお札を集めるミッションが含まれており、視覚と音の演出が参加者を驚かせました。一方、やさしいコースは、手作りランタンと地図を使って3つの教室でお札を集めるもので、上級者コースとは異なる教室を使用しており、子供でも入れる安心なコースでした。

両コースとも、最後に明るい教室に入ると、準備の様子の写真を見て活動の説明を受け、フォトブースで写真を撮影することができました。スタッフの方が、これまでの経緯や準備の様子を分かりやすく丁寧に説明され、畑野町への思いが伝わる内容でした。さらに、参加者にSNSでの拡散と寄付の協力を呼びかけ、多くの方々が協力しておられました。

入口



おぼけ屋敷内



活動紹介



フォトブース



投げ銭

